

# 令和7年度 都城市立西小学校 学校運営協議会 実施報告

## 1 学校の概要

学校名	都城市立西小学校		校長名	岩切 基伸	
学級数	31学級	児童生徒数	804名	職員数	62名
教育目標	豊かな心と自ら学ぶ意欲をもち、積極的にねばり強くがんばる児童の育成				

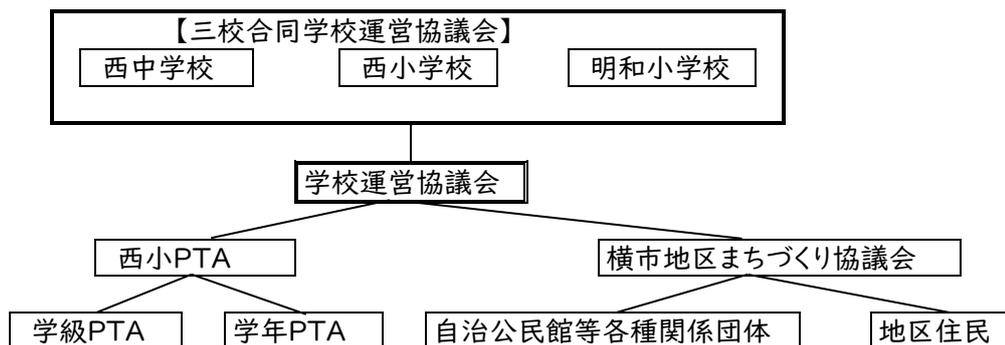
## 2 学校運営協議会に関わる組織

(1) 委員(計8名)・事務局(計5名)

学	No.	所属名(役職)	氏名	備考
校 運 営 協 議 会 委 員	1	生活支援コーディネーター	六部一 幸子	会長
	2	横市地区社会福祉協議会(会長)	小林 貴夫	副会長
	3	にし幼稚園(副園長)	久保 加代子	
	4	県立都城さくら聴覚支援学校(校長)	岩元 芳博	
	5	横市地区体育協会(事務局長)	荒巻 典子	
	6	西小学校PTA(会長)	榎田 行洋	
	7	横市地区まちづくり協議会(事務局長)	原田 修作	
	8	横市地区地域安全パトロール隊	別府 良美	

	役職	氏名
事務局	校長	岩切 基伸
	教頭	坂尾 知宏
	教頭	吉永 尊昭
	主幹教諭	松田 秀和
	事務副主幹	天神 美和

(2) 組織編制



## 3 活動報告

月日	主な活動及び内容
4月	・学校運営協議会委員選出
6月 3日	・第1回学校運営協議会 (委嘱状交付、学校運営協議会の説明、学校経営説明、他)
7月24日	・学校運営協議会委員、民生委員・児童委員と学校職員との懇話会
7月31日	・横市地区合同学校運営協議会(兼第2回西小学校運営協議会) (3校の昨年度の取組発表、各校の児童生徒の実態、本年度の3校合同実践についての協議(あいさつ運動)、質疑・協議・情報交換等)
10月14日	・5年:米作りの講話
10月18日	・運動会の観覧
11月	・1年:縄ない体験(6日) ・2年:横市地区民話・昔の遊び(14日) ・3年:軽スポーツ(ポッチャ)(18日) ・4年:ねったぼ作り(20日) ・6年:平和学習(21日)
11月21日	・第3回学校運営協議会 (地域学習の取組、開校150周年記念事業の説明、学校評価計画、等)
1月20日	・第4回学校運営協議会 (学校評価報告についての協議)
2月17日	・第5回学校運営協議会 (本年度反省、次年度の取組や引継ぎ、授業参観等)
2月21日	・都城教育の日記念講演会への参加

#### 4 今年度実施した「熟議」のテーマ(小中合同学校運営協議会を含む)

7月:「あいさつについて」(横市地区合同学校運営協議会)

昨年度、西小・西中で合同のあいさつ運動を実施したことを契機に、地区全体のあいさつについての機運を高めることができないか、熟議を行った。



【小中合同あいさつ運動の様子】

#### 5 学校運営協議会の意見を生かした特色ある取組

##### (1) 学校支援活動

学校運営協議会委員を含めた学校支援ボランティアに協力を依頼し、以下のような地域学習を全学年で行った。

1年生:縄ないの体験

2年生:横市地区民話の紙芝居、昔の遊び体験

3年生:軽スポーツ(ポッチャ)

4年生:郷土料理「ねったぼ作り」

5年生:田植え体験、米作りの講話

6年生:平和学習(戦時中の横市地区の様子等)



【3年生:軽スポーツ(ポッチャ)】

##### (2) 教育課程の改善(カリキュラム・マネジメント)

地域に根ざした学習活動を行うために、地域人材を活用した活動を各学年で実施することができた。そのため、郷土愛が深まったり、地域の方々との交流を深めたりして、本校ならではの学習を体験的に行うことができた。特に、第2学年の地域学習を参観日に実施したことで、親子で地域への理解を深めることができた。

##### (3) 地域貢献活動

横市地区まちづくり協議会主催の横市川ふれあい作戦、母智丘公園夏まつり、横市地区まつり、母智丘公園清掃活動等の参加の呼びかけや作品展示、西小学校吹奏楽部のまつりへの出演等に協力した結果、地区行事への児童の参加が年々増えている。

また、本年度の3校合同学校運営協議会であいさつ運動について熟議を行い、毎月第1週を横市地区あいさつ週間として、地域全体であいさつ運動に取り組むこととなった。横市地区 PTA 連絡協議会であいさつ運動に関連するのぼりやポスターを作成したり、横市地区まちづくり協議会の会報や各公民館の館報であいさつについての広報をしたりして、環境を整えた。毎月1日には横市地区民生委員児童委員協議会の皆様にあいさつ運動をしていただいている。さらに、西中生徒会と西小生活委員会が合同であいさつ運動を行うなど、あいさつ運動の機運が地区全体で高まってきている。



【あいさつ運動ののぼり】

#### 6 学校運営協議会の成果と課題 (○:成果 ●:課題)

- 学校の課題やビジョン、家庭・地域の思いなど、情報交換ができ、児童がよりよく伸びるための方策等について共通理解をすることができた。
- 3校合同学校運営協議会での熟議により、横市地区あいさつ週間の取組がスタートした。あいさつ運動を契機に、地域と学校のつながりを生み出すことができた。
- 学校のために協力していただける方々が一部の人に限定されているため、できれば現役世代を含めた人材の育成、持続可能な協力体制づくりが求められている。

#### 7 次年度の方向性

- 令和9年の新校舎の増改築工事の竣工後、創立150周年記念事業を実施予定である。これに向けて、地域と連携しながらさらに地域に開かれた学校づくりを目指していく。